



脱炭素による経済成長促進を後押しする議員懇談会

自由民主党政務調査会長、経済産業大臣、農林水産大臣へ提言申し入れ

一般社団法人日本パブリックアフェアーズ協会が運営協力する「脱炭素による経済成長促進を後押しする議員懇談会（以下、本懇談会）」は、2019年10月17日に岸田文雄自由民主党政務調査会長、10月21日に菅原一秀元経済産業大臣、12月19日に江藤拓農林水産大臣へ対し、政策提言の申し入れを行いました。この他、提言は環境省にも提出されました。

本懇談会では、関係省庁、民間事業者、有識者を含め、本年3月から10月にかけて全6回の会合が行われ、環境効果の即効性があり、世界的な導入が進むバイオエタノールについてまず取り上げ、その活用に関し議論が交わされました。当協会理事である慶應義塾大学大学院経営管理研究科の岩本隆特任教授は有識者として第一回会合へ出席し、「脱炭素による経済成長～バイオエタノールの活用～」をテーマにバイオエタノール活用に関する研究結果を発表し、政策的施策を提言しました。それを受け、本懇談会では全6回の会合を経て最終的に以下提言が取りまとめられました。

1. 原料生産農家・バイオエタノール製造事業者等の国内事業者への支援をすること、2. 世界標準となっている直接混合方式の導入を推進すること、3. サプライチェーンの重要な位置を占める石油元売各社と協調すること、4. 農家の収入増加やエネルギー・物資の地産地消に向けた関連事業者と自治体の相互連携のための仕組みづくりをすること、以上4点について、脱炭素による経済成長を後押しするためのバイオエタノール普及に向けた具体策として提言に盛り込まれました。

■本懇談会メンバー構成

石崎徹、大岡敏孝、鬼木誠、小林鷹之、笹川博義、鈴木憲和、武部新、田野瀬太道、船橋利実、宮路拓馬



「脱炭素による経済成長～バイオエタノールの活用～」をテーマに弊協会理事岩本隆が講演



江藤拓農林水産大臣提言申し入れ

「一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会」組織概要

■理事一覧

代表理事	増田 寛也	東京大学公共政策大学院客員教授 元総務大臣、元内閣府特命担当大臣、元岩手県知事
理事	岩本 隆	慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授
理事	酒井 光郎	株式会社ベクトル パブリックアフェアーズ事業部 公共政策コンサルタント
監事	阿部 洸三	TMI総合法律事務所 弁護士

■事務局

「一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会」事務局
TEL : 03-6821-7869 / FAX : 03-6673-4282

■URL

Webサイト <https://www.j-paa.or.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/japanpublicaffairs>

■理事 岩本による人事評価制度に関する提言レポート

①レポート「地球温暖化対策と経済成長との両立に向けた一考察 -日本の基幹産業である自動車産業を中心に-」

<https://www.j-paa.or.jp/policyproposal/111>

②レポート「地球温暖化対策と経済成長との両立に向けた考察～バイオエタノール活用が石油業界に与えるポジティブインパクト～」

<https://www.j-paa.or.jp/policyproposal/159>



[設立趣意](#) [活動内容](#) [お知らせ](#) [政策提言](#) [認定制度](#) [協会体制](#)



[English](#)



企業の経済活動を、社会課題解決の力に。
政官民の叡智を結集した
政策検討の場を創造する。